

ロザリオの巡礼
(La Campana de Rosario)

このプログラムは、1914年ドイツの Schoenstatt で Kantenich 神父様によって始められました。1950年には、ブラジルのサンタ・マリアでも始められました。

それ以来、マリアさまの望みは、信仰の灯がまだ消えていないすべての家庭を訪れる事でした。1984年には、この巡礼のプログラムは、アルゼンチンやチリにもやってきて、今日では、アメリカ、ヨーロッパ、南アフリカなど30を超える国々に及んでいます。

このロザリオの巡礼は、カトリック信者達の、神への愛を表わす小さな活動です。それは、聖書の3つの光景を思い起こさせます。すなわち、
光・・・使徒のヨハネが母マリアを受けて、自分の家に案内したこと。
訪問・・・マリアがその家に着くと、すぐにエリザベットの家庭にしたこと。
高間・・・弟子たちが、世界中の使徒となるために、マリアと心をひとつにして聖霊がくだるように祈っていたこと。

いまや、神の母、聖マリアはアルゼンチンからやってきて、私たち一人一人を訪れたいと願っておられます。さあ、マリア様をあなたの家にお迎えしましょう。

一週間の間、ロザリオやその他の個人的な祈りを通して、私たちの意向に沿って、お世話をし、感謝し、願いましょう。そして、次の日曜日には、次の新しい人が聖母マリアのご像を家に持っていけるように、そのご像を教会にもってきましょう。このロザリオの巡礼は全ての人が一度は聖母マリアのご像を自分の家に持ち帰るまで、続けられます。

Srta.Consuelo,Argentina

アルゼンチン
コンスエロさん